
4 5 3 2. 貨物取扱手数料変更情報登録

業務コード	業務名
HCC	貨物取扱手数料変更情報登録

1. 業務概要

通関業等から貨物取扱手数料の減算、検品室時間数の加減算または領収書の作成の申込みがあった場合に行う。

2. 入力者

保税蔵置場

3. 制限事項

1業務で入力可能なAWB件数は、最大18件とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②入力者の管理する保税蔵置場に対してシステムにより蔵置料金計算を行う旨の設定がされていること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 輸入貨物情報DBチェック

- ①入力されたAWB番号に対する輸入貨物情報が輸入貨物情報DBに存在すること。
- ②輸入貨物情報に削除可能な旨が登録されていないこと。ただし、「貨物取扱登録（改装・仕分）（CHS）」業務により仕分けられた仕分け親の場合を除く。
- ③運送中でないこと。
- ④MAWBでないこと。
- ⑤CHS業務により仕分けられた仕分け子の場合は、「貨物取扱確認登録（改装・仕分）（CFS）」業務が行われていること。
- ⑥CHS業務により仕分けられた仕分け親の場合は、請求書・領収書・計算書情報が作成済でないこと。
- ⑦「許可・承認等情報登録（輸入保税）（PCH）」業務により貨物手作業移行の登録がされていないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 輸入貨物情報DB処理

- ①後述の取扱重量区分カウンタ更新処理表により対象の取扱重量区分のカウンタを更新する。
- ②差日数有り、または手作業による料金計算の旨が入力された場合は、その旨を登録する。
- ③入力情報により取扱手数料の減額及び検品室使用手数料の加減算を計算し、請求書情報を登録する。
ただし、処理種別が「4」の場合は除く。

(3) 取扱重量区分カウンタ更新処理

項番	処理種別	検品室 使用時間数	時間外 表示	更新内容	重量区分 (処理対象カウンタ)
1	「1」		入力無	取扱重量区分(A)～(J)のいずれかのカウンタより1減算	減算対象カウンタは、貨物の蔵置総重量より保税蔵置場毎に設定されている重量区分(A)～(J)内に存在するカウンタ
2			「0」	時間外取扱重量区分(A)～(J)のいずれかのカウンタより1減算	減算対象カウンタは、貨物の蔵置総重量より保税蔵置場毎に設定されている重量区分(A)～(J)内に存在するカウンタ
3	「2」		入力無	なし	
4			「0」	なし	
5	「3」		入力無	取扱重量区分(A)～(J)のいずれかのカウンタより1減算	減算対象カウンタは、貨物の蔵置総重量より保税蔵置場毎に設定されている重量区分(A)～(J)内に存在するカウンタ
6			「0」	時間外取扱重量区分(A)～(J)のいずれかのカウンタより1減算	減算対象カウンタは、貨物の蔵置総重量より保税蔵置場毎に設定されている重量区分(A)～(J)内に存在するカウンタ
7	「4」	入力無		なし	
8		入力有		検品室使用時間カウンタ ±入力時間数	
9	「5」	入力有		なし	

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
貨物取扱手数料変更情報登録結果情報	なし	入力者
請求書・領収書・計算書情報	処理種別に「1」、「2」、「3」または「5」が入力されている場合	入力者